

「そうだ。自分で確かめ、自分の手で培養ばいようしてみなくては、わからない。もう一度やり直した。」

しかし、研究所の友人、フレクスナー所長、その他多くの人々は、英世のアフリカ行きに反対しました。

「この研究所にいても、黄熱病の研究はできません。アフリカに行つて研究することだけが、研究ではありません。あなたは、ほかの研究にも必要な人です。ぜひここに残つてください。」

「いや、この問題は、わたしにやらせてください。そのためには、どうしても、自分の手で菌をとり、培養しなければなりません。わたしは、行かねばなりません。」

アフリカのこの地域は、赤道直下せきどうちゅうかで、高温で湿度しつども多く、健康的ではありません。英世も五十一歳で